

4月

あつぎ・九条の会

現在会員
1645人

〒243-0206
厚木市下川入369-4
TEL 046-246-0179
編集責任者
大友 三昭
E-Mail
ohtomo3m@
yahoo.co.jp

5月3日の「憲法集会へのお誘い」
・有明防災公園へ参加の方
（昼食持参ください）
・本厚木駅北口広場参加の方
（おのおのプラカード持参ください）
本厚木中央改札内
13時に広場に集合
10時30分

大江健三郎さんを追悼する

「九条の会」の呼びかけ人

大江健三郎さんが3月3日に逝去された。

大江さんは2004年6月10日に発せられた「九条の会」アピールの9人の呼びかけ人のひとりです。

発足の講演会以降、地域・職場・学園で様々な「九条の会」が結成される中、呼びかけ人は全国で講演して回りました。

大江さんは「僕は講演は苦手なんだ」とおっしゃりながらも、巧みに要所で笑いを取りながら、子どもの頃の戦争の体験が日本国憲法第9条を守り活かしたいという強い思いになっっていることを語られました。「戦争を起さない」ということを自らに課しておられ、わかりやすい言葉で深い思想を語られた。

「民主主義はメディアと教育によって壊される」と危機感を持っていました。

国会では、2014年の「放送法の見解」に関して、小西議員と高市氏が言った言わない、捏造だ・・・等のやり取りが続いています。

その当時には長年活躍してきたキャスターや解説者が次々と降板させられていました。国際NGOの報道ラッキングが、16年には10位台から70位台に落ちました。安倍官邸が自分

大江さんの鎌倉での講演

11年4月9日、「鎌倉九条の会」主催による「憲法のつどい」で「九条を文学の言葉として」と題し以下の様に講演された。

あの戦争が終わってすぐ、憲法をつくろうとした大人たちが「希求する」と書いた。その「希求する」という言葉は憲法にあり、教育基本法にあるということも子供ながら私は知っていて、いいと思った。特に教



たちに不都合な番組に口を出し、政治的圧力や介入があったことは一視聴者の私でも想像できます。

メディアは放送への政治介入について声を!

「局全体で公平性」としてきたそれまでの総務省の見解が、安倍元首相、磯崎補佐官、高市大臣等の思惑による官邸圧力によって解釈が変え

愛国心教育を強く批判

大江さんは第一次安倍晋三政権による06年の「教育基本法」改悪に反対し、何度も国会前集會に参加された。子どもたちを戦争に動員するための改悪教育基本法の中の「国を愛する態度」という愛国心教育路線を大江さんは強く批判していた。

大江さんの思いを引き継ぐ

「九条の会」を結成した頃の世論調査では「改憲」派が6割を超えて

入りに関して「言論・表現の自由」への抗議の声を上げていた。その意味でも4月27日のジャーナリスト金平茂紀さんの講演は、タイムリーで放送の自由やその重要性について心強いお話となること間違いありません。

（木下泰子）

いた。しかし07年には形勢を逆転させ、7月の参院選で第一次安倍政権を大敗させ、9月26日に辞任に追い込んだ。草の根からの市民の運動が国会の野党と力を合わせれば、政治を変えることが出来ることを大江さんははじめとする「九条の会」の活動は明確に示したのである。

世話人会の発足

12年の年末に第二次安倍政権が成立、改憲策動を一気に強め、14年に閣議決定だけで解釈を変更し、翌年には「集団的自衛権行使」を前提とした「安保法制」を強行した。そこで「九条の会」は運動を強化するために「世話人会」を創ることになった。愛敬浩二氏を含む11氏に世話人となっていた。今年3月6日に「世話人会」を開催し、5月28日午後、日本教育会館で「九条の会・全国交流集會」を開催することを決めた。「世話人会」開催から数日後に大江健三郎さんの訃報が公表された。

大江さんを追悼する一大イベント

5月28日の午後、日本教育会館で「大軍拡反対、憲法改悪を止めよう！九条の会全国交流集會—大江健三郎さんの志を受けついで—」を開催します。

大江さんを追悼すると同時に、これからの「九条の会」の活動を発展させ、岸田文雄政権の改憲軍拡政治を止める一大決起の場にしていく決意です。

（23年3月22日付の「九条の会」事

《行事案内》

- ・厚木市九条の会ネットワーク講演会
4月27日(木) 14時～
講師：金平茂紀さん
厚木市文化会館小ホール
参加費：500円
- ・あつぎ・九条の会サポーターの会
5月6日(土) 14時～
保健福祉センター 研修室
- ・厚木市九条の会ネットワーク集會
5月9日(火) 14時～
保健福祉センター 研修室
- ・9の日行動
5月9日(火) 16時～
本厚木駅北口

事務局文書の要約、中見出しは当会が付す)

川柳

妻田(安芸礼太)

高市よ謙虚さ学べ栗山に

大臣も議員も辞めぬ安倍ゆずり

旭町(紀)

農業がノ一業になる日本かな

軍拡を農拡に変え日本晴れ

下古沢(和)

戦前のこの静けさに身震いす

トランプ起訴日本の司法も従ったら

愛川(康)

マスクミは牙を抜かれて入れ歯かな

自衛隊地下に隠れてご安全

下川入(昭)

軍拡は命も暮らしも守りやせぬ

防衛は食料自給のアップから



★政治家とは

批判をする人、しない人、批判の
できる人、できない人。これについ
て話した大物の政治家がいました。

「批判は大いに結構です、甘んじて
お受けしましょう、その批判に答え
るのも我々政治家の行うべきことの
一つです。批判のできる人は国の
ことを考え、国民のことを考え、家
族のことを考えることの出る人な
んです。批判をしない人、できない
人は、淀んだ川のごとくで魚も
住まなくなります。批判をしな
い、できない人達は、もっと
問題意識を持って、お互いに
協力し合い国民のために家族の
ために、良い国づくりをして行
こうではありませんか」と。

そこで一つ批判をして見ましょう。
★政府はポイント(割引)で国民
を釣るな！国民はポイントに釣られ
るな！
ポイントに群がる国民は自分のこ
としか考えることの出る人達な
んです。何故？！それはポイント
の裏には大きな差別が発生するから
なんです。このやり方は、この国の
最高法規に抵触しているよ・・・ど
うして？ それは憲法第15条②項

批判

「全ての公務員は、全体の奉仕者で
あって、一部の奉仕者ではない」。
話し言葉で表すと、「公務員って
いうのは、みんなのために仕事する
んであって、一部の人のために仕事
しちやだめだよ」。

何が該当するか、数々あるが大き
なものでは「GOTOキャンペーン」、
「マイナカード関連」、「少
子化対策のバラマキ」・・・。
★少子化対策と子育てはどうする？

少子化に関しては、なぜ少子
化になったかの議論が全くない
ネ。。。それは大企業本位に行っ
た悪政である「派遣制度」を
廃止し、非正規・派遣社員を全
員正社員にすれば、バラマキは
不要になり少子化は解消される。
子育ては日本国憲法第25条「すべ
ての国民は、健康で文化的な最低限
度の生活を営む権利を有する」の理
念に基づき1950年に制定された
法律、「生活保護法」で対処すべ
きではないかと思うよ。

今もつとも手厚い支援が必要な貧
困層、失業者、高齢者、病气などに
困難を抱えている一人一人に目を向
けるべきではないでしょうか。
(和久 泉)

大軍拡NO！大増税NO！
署名のお礼と進捗状況について

「あつぎ・九条の会」ニュース3
月号に「大軍拡NO！大増税NO
！」の署名用紙を綴じ込み、署名の
ご協力をお願いをしました。

降、次々と皆さま
からの署名
名が集まっ
ています。
会員さんご本人、ご家族の皆様、
知人・友人の方々の名前が記入され
た署名用紙が郵送で届いています。
受け取ったときに、署名用紙に名
前・住所を記入していただき、その

上にご近所にも出向いて知り合いさ
んに署名をお願いして回られる姿を
思い、本当に感謝の気持ちでいっぱ
いです。ありがとうございます。

今後とも引
き続き署名へ
のご協力をよ
ろしくお願い
いたします。
*署名の郵送先..あつぎ・九条の会
連絡先まで。
*毎月のニュース配達員さんへの手
渡しでも受け付けています。
(北川和磨)

～「大江健三郎さん」の発言～

「2023年3月3日、「九条の
会」の発起人のお一人でノーベル賞
受賞作家・大江健三郎さんがお亡く
なりになりました。心からご冥福を
お祈り申し上げます。
以下は「九条の会」発足時の記者
会見における発言の一部です。
★自分に加わったこと
自分が10歳のころに戦争が終り、
12歳のときに憲法が施行されて教育
基本法が出来あがりました。

私には、憲法が常に基本だっ
たと考えます。講演会などに
呼んでいただければ「自分は
憲法をこのように考えている」
ということをお話したいと思っ
ていました。
そのときに、この会の呼び
かけ人にならないかと言われ
まして、講演会などで話すこ
とは私にもできると思い、喜
んでこの会に加わらせていただ
きました。一人で憲法につい
て突き詰めて考えるのは『世
界の中心で愛を叫ぶ』ではな
いですが、あまり説得力が
ないと思います。ここに集まっ
た方たちと話す、自分の考
える憲法に対する考え方が明
らかに広がっていく感じがし
ます。自分

の考えを広
げてもらっている
こととして、この
運動をしたいと思っ
ています。憲法を
護る数多くの運動
が集まっていく、
大きなネットワー
クにしたい。



★言葉と伝統
小説家として、日本のこの10年間
の政治を見ていますと、言葉にしな
いという基本方針が政府にあって、
それによって「実績」を収めている

と思います。
憲法9条を変えようという動きの
なかで、いまイラクで多国籍軍(多
国籍軍自体の定義が曖昧)に自衛隊
を参加させることは、言葉としては
何も言っていないのに実績としては、
イラクに日本の軍隊を置いておくこ
とになっている。これは憲法9条を
ひっくり返すための実績が1つ積ま
れたことになりません。私は今こそ憲
法9条のことを考えないといけない
と思うわけです。

ある放送局で中曽根元首相とお話
しました。僕はお話しをしたつも
りですが、向こうは僕とお話しして
いない(笑)。彼が「教育基本法を
変えないといけない」「日本人の教
育であるから伝統というものを大切
にしないとイケない」と言ったん
です。ところが伝統というのは何を指
すのか分からない。
たとえば僕の人生の中の伝統と
いうと、今の憲法というのが私の中
の伝統となっていますが、中曽根さ
んは戦前・戦中の日本にファシズム
が台頭していく過程のことを、伝統
を作り出した時代と言いたいのか、
あるいは明治時代なのか、明治以前
なのか、伝統についてはつきりと提
示しない。

教育基本法の中心に伝統を据えて、
新しい教育基本法が出来あがれば、
今の憲法に対する否定として「実績」
として積まれると思います。悲惨な
戦争をしてアジアに悲惨を撒き散ら
して、世界的にも断絶して、日本国
内にも大きな損害をもたらした。こ
ういう段階で、大人が子どもたちに
「私たちはこういう教育をしよう」と
しているのです」と子どもにも本気で
訴えかけている言葉が教育基本法です。

★憲法9条と教育基本法
教育基本法は、憲法の前文と9条
にもつながっています。憲法全体の
非常に優れたエッセンスを取り出し

て、しかも分かりやすい言葉でみん
なに伝えようとしている。世界に向
かって開いていく教育というものが
基本的な構想です。
たとえば、われわれが平和と真理
を目指す教育をするとか、個性とい
うものを表現しながら、しかも普遍
的であるものを文化として作りたい
と言っているのは、日本人が世界に
向かって開こうとしているわけです。
今日の新聞にも自民党の教育基本
法作り変えの構想が出ていましたが、
「愛国心」という言葉を入れるとなっ
ている。それは世界に開くというよ
りは、世界から日本に閉じこもると
いう考え方です。中曽根さんや自民
党の人たちが言う伝統という言葉も
日本の国内に閉じこもる方向なのです。
自分は教育基本法を焦点にして、
個人から普遍に向かって、国内から
世界に開いていく教育、そういう日
本人の生き方というものを、言葉で
はつきり表現しながらやっていきたく
いと思います。そういう考えで私は
この会に参加しています。

引用..2004年6月10日の記
者会見の発言より(北川要約)

気候変動学者の江守正多さんは
「常識を変えよう」と言いました。
今の職場でタバコは非常識ですが昔
はタバコを吸うのは常識でした。同
様に「CO2排出は非常識」に変え
ましょうというお話。
世界では軍隊があることが常識で
すが「軍隊の存在こそが非常識」。
廃墟の日本が捨て身になって世界の
常識を変えようとした。それが
憲法九条だから大好きです。
(伊部康雄)

